



「平和への願いを込めて」

4年生は、総合的な学習の時間に平和とバラについての学習を進めています。9月にゲストティーチャーをお招きして福山空襲の話をしていただきました。

ねらいは、「当時の人々の思いに触れることを通して、平和についての考えを深め、平和について伝える意欲を高めること。」です。

当時の様子を戦争経験された方々から直接話を聞くことができる最後の世代である現在のこども達。一人一人が心を傾けながら聴き、一生懸命にメモを取っている姿が印象的でした。きっと、学習発表会で歌う予定の「HEIWAの鐘」に込めたいそれぞれの思いははっきりしたことでしょう。

引き続き、学びを通して戦時中の人々のくらしや願いに触れたり、これからの国際社会に対する自分の願いや考えをもったりして行ってほしいです。

